

日本脳炎予防接種Ⅱ期のお知らせ

●日本脳炎とは

日本脳炎ウイルスの感染によっておこる中枢神経(脳や脊髄など)の疾患です。
ウイルスを保有する蚊に刺されることによって感染します。

数日間の高熱、頭痛、嘔吐などで発病し、引き続き急激に、光への過敏症、意識障害(意識がなくなること)、神経系障害(脳の障害)を生じます。

●副反応

主な副反応は、接種部位が赤くなったり、腫れ、しこりなどの局所的な反応です。また、発熱、不機嫌などの全身反応がみられることがありますが、いずれも一時的なもので2~3日で治ります。重篤な反応はほとんど見られません。接種後、腫れが目立つときや機嫌が悪くなったときなどは医師にご相談ください。

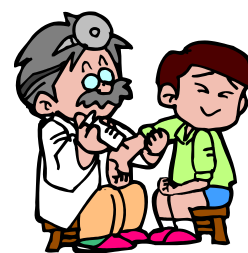
●接種間隔・回数

	回数	対象者
1期初回接種	2回(1回目終了後、6日~28日の間隔をあけて2回目接種する)	・3歳~7歳半未満
1期追加接種	1回(2回目接種終了後概ね1年間隔をおいて接種する)	・4歳~7歳半未満
2期接種	1回(追加接種後おおむね5年間隔をあけて接種する)	・9歳~13歳未満 ・平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方で、まだⅡ期接種を受けていない方(20歳未満までの間、接種を受けることができます)

●他の予防接種との接種間隔

生ワクチン
MR、BCG
おたふくかぜ、水痘、ロタウイルス

27日以上あけましょう



不活化ワクチン
DPT、DT、日本脳炎、インフルエンザ、4種混合
ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん、不活化ポリオ

7日以上あけましょう

病気との間隔

- 麻しん・風しん・おたふくかぜ・水痘(みずぼうそう)が治ってから → 4週間以上あける
- インフルエンザ・手足口病・りんご病・突発性発疹が治ってから → 2週間以上あける

【注意】 予防接種後、高熱、じんましん、アナフィラキシーショック及びけいれん等の症状が現れた時は、すぐに医療機関を受診してください。

・予防接種についてのお問い合わせや相談は、

国頭村立保健センター 電話41-5767
国頭村役場 福祉課 電話41-2765 までご連絡下さい。